

検体送付の方法について

1. 貴施設で準備いただくもの

検体を封入する一次容器（採血管）

末梢血：2mL用EDTA入り採血管1本

パラフィルム等シール材

防水性及び密閉性を有する二次容器（チャック袋等）

外装となる三次容器（発泡スチロール箱等）

緩衝材

保冷剤

遺伝子検査依頼書（大阪市立総合医療センター遺伝子診療部ホームページよりダウンロードする）

2. 検体採取量

末梢血採取量：2mL

3. 検体の保管

検体発送までは冷蔵（2～8℃）で保管してください。

4. 梱包方法

- ① 一次容器（採血管）に規定量の検体が採取されていることを確認する。
- ② 一次容器の蓋が確実にしまっていることを確認する。
- ③ 一次容器に匿名化符号が記載されていることを確認する。
- ④ 一次容器の蓋をテープ（パラフィルム等濡れても剥がれないテープ）で固定する。
- ⑤ 一次容器を、緩衝材で包み二次容器に入れる。
- ⑥ 二次容器を密閉する。
- ⑦ 二次容器と保冷剤を三次容器に入れる。
- ⑧ 二次容器と保冷剤が直接接しないように緩衝材を間に入れる。（検体の凍結防止のため）
- ⑨ チェックリストの項目を確認し、記入欄に☑し、確認者氏名と発送日を記入する。
- ⑩ 三次容器内で検体が転倒することのない様、緩衝材等で二次容器を固定する。
- ⑪ 三次容器内に「遺伝子検査依頼書」と「チェックリスト」が入っていることを確認する。
- ⑫ 三次容器を密閉する。

5. 発送

当センター平日着になるように冷蔵で下記宛先まで発送してください。

（検体採取および搬送に必要な実材及び発送費用は貴施設負担をお願いします。）

(送付先)

〒534-0021 大阪市都島区都島本通2丁目13-22

大阪市立総合医療センター遺伝子診療部 遺伝子検査室